

事務事業評価表

施策名	2302	市民活動の支援と協働の推進
-----	------	---------------

<p>【事業類型】</p> <ol style="list-style-type: none"> 職員人件費のみの事業 国の法令に基づいて実施する事務（生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務） 負担金のみの事業（イベント等の実行委員会への負担金を除く） 組織や職員を管理するための内部事務管理事務（財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など） 施設の維持管理費のみの事業（光熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料） 施設を維持管理するための運営業務（施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託） 課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業（条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成） 団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。 ハード事業で、中長期の年度計画（事業費含む）を策定し認められた事業 ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万円未満（事業類型1～9以外） ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上（事業類型1～9以外） 	<p>【事業概要シート作成有無】</p>	<p>【事務事業評価の視点】</p> <p>妥当性（市の関与）</p> <p>a…市が実施することが妥当である b…見直す余地がある c…市が実施する緊急性が認められない</p> <p>有効性（施策貢献度）</p> <p>a…施策への貢献度が高い b…施策への貢献度が著しく高いとはいえない c…成果の向上が見込まれない</p> <p>効率性（コスト）</p> <p>a…コストを見直す余地がない b…検討する余地がある</p> <p>＜総合評価＞</p> <p>A…計画通りに事業を進めることが適当 B…事業の進め方の改善検討 C…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討 D…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討</p>
--	-----------------------------	--

NO	事業名	担当課 課長 担当者	事業内容	事業期間		根拠法令 要綱等	事業 類型	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費（千円）			人件費（千円）		主な指標	単位	R 6		R 7	R 8	事業の方向性	概要 シート
				開始	終了							R 6	R 7	R 8	R 6	R 7			計画	実績	計画	計画		
												決算	予算	見込	決算	予算								
1	ボランティア活動支援事業	男女いきいき推進課 黒岩 智子 森 誠一郎	ボランティアセンターの運営管理について、社会福祉協議会に業務委託し、ボランティアやNPO活動に関する情報の収集や提供を行う。 また、ボランティア活動の提供者である団体や個人に登録してもらい、ボランティア先の紹介や調整を行う。	平成14年度		市民活動を推進するための基本方針	11	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	B 改善検討	8,303	9,783	10,803	2,182	2,192	ボランティアセンターへ登録している人数	人	4,270	3,689	4,280	4,290	拡充	有
2	行政連絡事務事業	地域げんき課 山田 充哉 井川 心	地域住民へ行政委員を通じて行政に関する情報を提供する。 【行政委員の職務】 居住者の実態把握に関すること。 市政だよりその他文書の配布及び通知に関すること。 地域防災及び環境衛生に関することなど	平成9年度		大村市行政委員に関する要綱	7	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	51,007	51,387	51,571	2,943	2,939	広報おおむらの配布数	部	375,600	365,118	375,600	375,600	現状維持	無
3	総合福祉センター管理運営事業	福祉総務課 浦山 聡 森崎 彩	市民の福祉の増進と社会福祉の推進を目的とした各種事業を実施する。 (1) 福祉に関する各種相談の場の提供 (2) 各種福祉関係団体の福祉活動の場の提供 (3) 各種福祉研修・講座・レクレーション等の開催 (4) 施設及び附属設備の貸与	昭和46年度		大村市総合福祉センター条例	6			a 余地なし	A 事業推進	7,133	8,407	10,886	2,345	2,337	開館日数	日	359	359	359	359	現状維持	無
4	民生委員活動事業	福祉総務課 浦山 聡 末吉 茜	大村市民生委員児童委員協議会連合会の活動費に対する補助を実施するとともに、国が実施する委員の委嘱・退任等の事務処理を補佐する。	昭和48年度		民生委員法、大村市社会福祉事業費補助金交付要綱、大村市民生委員推薦会規則、慰労金支給要綱	8	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	16,960	21,441	17,123	3,949	3,939	民生委員児童委員数	人	191	169	191	191	現状維持	無
5	道路里親事業	道路管理課 針山 健 出口 和磨	市民が市道の里親となって行う環境美化活動を、市は清掃用具等の支給や活動保険の加入等で支援する。	平成13年度			10	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	573	646	629	3,373	3,452	里親制度による市道管理延長	m	40,915	43,311	43,311	44,281	現状維持	無
6	市民憲章推進事業	社会教育課 山口 尚子 大崎 幸香	活動内容 ・「小さな親切運動」功労者表彰 ・普及啓発活動…総会及び講演会、プランター及び花苗を配布、会員からの活動内容報告・次年度の活動予定の提出 ※令和3年度から、補助事業から直接事業へ変更となったため、事業名を市民憲章推進補助金から市民憲章推進事業へ変更	昭和55年度			7	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	173	185	235	517	519	総会への参加団体数	団体	75	33	75	75	現状維持	無
7	市民協働推進事業	男女いきいき推進課 黒岩 智子 森 誠一郎	市民協働に関する職員研修会の開催 ・専門研修への参加	平成17年度		市民活動を推進するための基本方針	11	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	2,534	2,739	2,903	1,454	1,464	市民協働に関する職員研修参加者数（延べ人数）	人	80	83	80	80	現状維持	有
8	地域助け合いサービス事業（しあわせ循環コミュニティ事業の一部から移管）	男女いきいき推進課 黒岩 智子 森 誠一郎	デジタル技術を活用して、生活の小さな困りごとで助けが必要な「おねがい市民」と、助けけたい「まかせて市民」を、「助け合いペア」としてつなぐ。	令和6年度 令和10年度		デジタル田園都市国家構想交付金制度要綱 デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）交付要綱	11	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	17,465	15,630	10,840	3,272	1,464	助け合い登録者数	人	-	87	110	150	その他の見直し	有

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額